

とだやしょうどう
戸田屋正道

秋の収穫祭

開催期間 10/10 土・11 日・12 月・13 火
6時閉店 5時30分閉店 5時30分閉店 6時30分閉店

米沢の栗農家の鈴木さんの栗を
自家製の甘露煮にして、
栗餡の羊羹に仕上げました。



米沢の栗農家
鈴木さんご夫妻
とともに

キラキラ
黄金に輝く
栗羊羹よ～

米沢産栗使用

純栗羊羹 金露路

2,700円の品 1本 2,160円 (税込)

1日限定 36本

戸田屋の
自信作

秋
限定

大人気

栗小豆ロール

918円の品 1個 864円 (税込)

10月23日は十三夜のお月見 /
月見団子 熊本県産栗使用

648円の品 2本 540円 (税込)

秋
限定

エアどら

432円の品 1個 378円 (税込)

大人気

人間が好き、
お菓子大好き!

品質責任の証

当店では、磯部晶策氏(岩波新書「食品を見分ける」著者)の提唱する磯部理念に基づいた菓子づくりをしています。
お客様に心の底から喜んでいただける徹底した菓子づくりと、お客様の後ろ姿に「どうぞお幸せに」と祈りの販売をすることにより、品性資本を蓄えることを当店の理念としております。

菓造専心
戸田屋正道
とだやしょうどう

〒990-0032 山形市小姓町1番32号 定休日/水曜日
午前9時～午後6時30分(土曜日 午後6時閉店、日曜・祝日 午後5時30分閉店)

TEL.023-622-6728 FAX.023-634-6728

※掲載された価格は すべて税込みの価格です。
<http://toda-ya.com>

季節の御挨拶

店主 戸田 健志



日頃より、戸田屋正道をご愛顧賜り誠にありがとうございます。朝晩の冷え込みが日に日に増し、本格的に秋が深まっていく候となりました。遠く山々も少しずつ色付き、程なく訪れる山形の長い冬に備え、冬支度が始まります。一方で、日本各地では、これまででは考えられない様な雨が猛威を奮い、甚大な被害を残しております。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。今後、いつ我が身に降りかかるかわからない災害の恐怖に、ただただ怯えるばかりです。そして、この様な災害の多い日本の中でも、毎年、この時期には変わらず秋の味覚を届けられる農家の皆様には、感謝しかありません。もちろん今年も、当店にもたくさん秋の味覚が届きました。手塩にかけて育てた農家さんの思いを、しっかりと受け取り、美味しいお菓子にして皆様にご提供するのが、私たちの使命です。芋、栗、かぼちゃに小豆、今年の新物を使ったお菓子を、お客様に楽しんで頂くべく、今回も秋の収穫祭を開催致します。

◎戸田屋の情報をいち早くゲットでき、お得な期間限定クーポンや、お年玉割引券などが使えるおかげファンクラブのライン登録を是非よろしくお願い致します!

LINE おかめファンクラブ
登録はQRから▶

米沢産栗使用

秋限定 栗きんとん

378円の品 1個 346円 (税込)

11月9日は亥猪の日 /

秋限定 亥の子餅

270円の品 1個 248円 (税込)

茨城県産のさつま芋に
バターを混ぜた餡にし、
もちもちした
こなし生地で包みました。

小さな
さつま芋も形が
可愛いわね～

秋限定 焼き芋ごろごろ

292円の品 1個 270円 (税込)

復活!

熊本県産栗使用

和栗大福 かぼちゃ大福 まつぼ芋大福

ハロウィン大福セット

1,080円の品 3個入 864円 (税込)

ハロウィン限定

戸田屋の駐車場が
広くなりました

お客様に大変ご不便をお掛けしている当店の駐車場が、ちょびり広くなりました。合計14台のスペースが確保できましたのでまだまだ手狭ではありますが、どうぞお気をつけてご駐車くださいませ。尚、近隣のご迷惑となりますので、路上駐車や当店以外へのご駐車はご遠慮頂きますようご協力お願い申し上げます。

Interview

おかめ
ふあん
くらぶ

“ややこしい”ところが
おもしろいんだよね、芸術って。

戸田屋のお客様におはなしをうかがいました。

合唱団じやがいも 代表 鈴木 義孝さん

『おかめ新聞』の「隠居日和」に掲載されたある日の記事。山形市民合同音楽祭で聞いた混声合唱組曲「山に祈る」管弦楽版の「好演」に感動したという内容でした。その実行委員長であり指揮を務めたのが鈴木義孝さんです。その後、戸田会長と山形市芸術文化協会の会合で初めてあいさつを交わします。モノを生み出す世界に身を置く者同士、相手を理解するのに時間はかかりませんでした。

鈴木さんが市内で活動しているのが、合唱団じやがいも。1974年に立ち上げ、メンバーは小学生から大人まで老若男女。うた・かたり・うごき・音楽を組み合わせた合唱劇という表現スタイルで、県内はもとより、東京でも定期公演を続けています。そのユニークな活動にシンパシーを感じて協力する音楽家たちは数多く、東京混声合唱団の創立者である指揮者の田中



合唱団じやがいも常任指揮者、山形県芸術文化協会会長、山形県合唱連盟理事長、全日本合唱連盟常務理事などを務める。

それにしても鈴木さんの人脈の広さには驚くばかり。県庁マンとして山形の芸術・文化に携わってきたキャリアがベースにあります。本人曰く「音楽の好きな素人」が、生涯続けるほど値打ちがあると思ったのは、先述の田中 信昭氏との出会いがきっかけだそう。「上手・下手という物差しと、おもしろい・つまらないという物差しはイコールじゃないんだよね」と鈴木さん。自分たちにはできないことを見つけていきたいという思いが、合唱団じやがいもの活動の原動力につながっています。鈴木さんの言葉に触れ、多様な活動に取り組む人々の存在が地域の文化を豊かにすることをあらためて考えさせられます。

音楽には歴史があり、菓子作りにも伝統があります。守るべきところは守りつつ、モノづくりに挑戦し続ける心意気が戸田屋の思いと重なりました。

おかめ新聞

戸田屋正道

秋号



おかめマークは、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。戸田屋正道のイメージにピッタリなので、イメージキャラクターに採用しました。今ではすっかり戸田屋正道のブランドイメージになっています。

隠居日和

◎ 隠居 / 戸田正宏

敬老の日前後の連休を「シルバーク」と言っそうです。

秋雨前線や台風の影響もあり、

雨ばかり降っていたので各町内会

の敬老会や「日本一芋煮会フェス

ティバル」も心配しましたが、大

した雨も降らず無事に終えたよ

うです。私の町内会でも「敬老を

祝う会」があり、ささやかな長

寿のお祝いの会をしました。が、参

加したお年寄りほとんど女性

ばかり。

全国の65歳以上の高齢者数は

毎年更新し、今年は3,624万

人だそうです。日本人の約3割が

高齢者。100歳以上の高齢者

に至っては初めて10万人を超え、

内、女性が88%を占めているのだ

そう。我が家にも100歳の母が

健在ですが、何故に女性ばかり

が元気で長生きなのでしょう？

世界各地では醜い戦争や紛争

が跡を絶ちません。そして当事

者のリーダーは決まって男性。

凝りもせず世界の覇権争いに夢

中です。どうやら男性は、女性

より冷静さや我慢するといった

「辛抱」が足りないようです。

人間の心の中では「理性」と

「感情」がいつも対立しています。

人間関係の上では「感情」と「感

情」のぶつかり合いは決して良い

結果は生まれません。その上、

「醜い感情」は自分の身を蝕み

ます。いつも「感情」を表に出し

ている人は健康を損なっているよ

うな気がします。その点、女性は「理性」と「感情」のコントロールが上手のような気がします。そんな所に女性の長生きの秘訣があるのかも知れません。

ただし、「感情」を表わして欲しい場面があります。晶原の野球選手や相撲取りがホームランを打ったり、大一番で勝った時です。日本人がノーベル賞を受賞したり、特定の分野で活躍し、世界に認められた時です。名曲や素晴らしい絵画を鑑賞した時です。

「喜びの感情」は心を豊かにし、周囲を元気づけます。嬉しい時は心から喜びを表したいものです。皆さんもどうか場所をわきまえて「理性」と「感情」のコントロールに心掛けてください。そして、争いのない平和な世の中になりましょう。

ニューフェイス！



鈴木 美代子さん

2026年2月入社

20年間勤めた会社員生活を経て「新しい仕事に挑戦したい」という強い思いから、接客業の世界へ踏み出しました。昔からお菓子が好きで、特に和菓子の持つ美しさに魅力を感じて戸田屋で働くことを決めました。力仕事やスピード感が求められる場面では、先輩方にも迷惑をかけていますが、前向きな姿勢で乗り越えていきたいと思っています。お客様がお菓子を嬉しそうに選ぶ姿を見ることが何よりの喜びであり、常に笑顔で親身な接客を大切にしています。明るい笑顔とひたむきな姿勢で、お客様に温かい時間をお届けできるよう頑張りたいです。

戸田屋の最新情報をいち早くGETできるSNSにぜひご登録ください！

facebook
おかめファンクラブ@ochamenaokame

instagram
おかめファンクラブ@todaya1948

LINE
おかめファンクラブ@toda-ya